

2018年10月15日発行

K



神奈川県理学療法士会

(公社)神奈川県理学療法士会ニュース

The Kanagawa  
Physical Therapy Association  
News

P

10 2018  
October  
No.277

http://www.pt-kanagawa.or.jp

A

Kanagawa Physical Therapy Association

○発行 | 神奈川県理学療法士会 ○代表 | 林 克郎 ○編集 | 森尾 裕志

○発行所 | 〒220-0003 横浜市西区楠町4-12 アーリア20 101号 Tel.045-326-3225/Fax.045-326-3226 E-mail:jimukyoku@pt-kanagawa.or.jp

○会員数

[30.9.1現在]

5,345名

## Contents

P1▶巻頭言 P2▶活動報告 P4▶県学会レター P5▶研修会・講習会 P9▶会長行動報告  
P10▶information P12▶編集後記/原稿送付先

## 巻頭言



## 『10年選手』と『運動器の10年』

相模原協同病院 リハビリテーション室 河端 将司  
博士 (体育学)、専門理学療法士 (運動器)

『10年選手』とは、腕利き職人、熟練者、名人、ベテランを意味する。私も早いものでPT歴「10年経過選手」となった。新人世代からは「ベテラン」と呼ばれても、業界のトップランナーに君臨する先生からは「10年早い!」と叱咤される狭間の世代である。そんな微妙な立場で執筆依頼を頂き困惑したが、僭越ながら「10年ひと昔」と「今」、そして「未来」を妄想した随筆であることをご容赦頂きたい。

## 【エコーファーストの時代へ】

整形外科領域ではレントゲン中心から超音波診断装置 (エコー) を活用した診療が急速に広がっている。レントゲン診断のみで「骨には異常ありませんね、様子を見ましょう…」という常套句が終焉を迎える10年が始まったと言っても過言ではない。エコーでは骨や筋だけでなく、靭帯や神経、血管、脂肪体などがすぐに観察できる。もちろんMRIがゴールドスタンダードだが、費用や迅速性がネックとなる。エコーの最大のメリットは、エコーガイド下での注射治療である。痛みの原因と思われる筋間や末梢神経周囲の結合組織に生理食塩水を注入して液性剥離をおこなう治療 (ハイドロリリース) が注目を博している。熟練医師がブラインドで行う注射よりも、研修医がエコーガイド下で行う注射の方が関節内注射の成功率が高かったという結果もある。エコーが診断だけでなく診療ツールとして、今後ますます重宝される時代がすぐそこに来ている。

## 【運動器エコー理学療法の時代へ】

では運動器PTの10年の進化はどうだろう?

Evidence-based PTを背景に“エビデンス”が重視され、ランダム化比較試験 (RCT) の成績も散見されるようになった。理学療法診療ガイドラインも作成され、ある一定の方向性で理学療法の水準が担保される共通言語ができたといえる。一方、たとえば「介入Aと対照BのRCTでは、A群60点、B群50点で有意にA群の治療成績が良かった」とはいえ、患者にかかわる立場として消化不良感は否めない。60点の満足度で外来リハを卒業さ

せれば、すなわち完全な敗北、と私は思う。先の介入Aの方向性を踏まえつつ、個別に対応して時期相応に90点や100点を目指したいものだ。

現在幸いにも、エコー診療のトップランナーの一人である医師と同じ職場で仕事をしている。エコーガイド下で末梢神経周囲へ精度よく針を進め、鮮やかに組織間の滑走不全をリリースした直後に症状が消失する「事実」を目の当たりにすると、理学療法の精度って一体何??と叩きつけられる。身体のブラックボックスを透視できる達人技は素晴らしいが、それだけでは多くの人を納得させることはできない。先達の功績により、エコーを駆使した病態評価や関節動態評価は昨今の運動器PTの治療概念を大きく前進させた。それは今後ますます深化するだろう。今はまだ「科学」は少ないが、機器の高性能化に伴い研究が発展するはずだ。理学療法介入による組織内の変化を視覚化できれば、理学療法の価値はさらに高まり、その事実が科学となって多くの人に広まるだろう。

## 【私の10年】

10余年前、大学院のゼミで「10年後のキャリア」を想像し、そこから逆算して具体的な行動プランを考えるセミナーがあった。当時23～24歳の私は、おぼろげに「10年後は33～34歳…。病院勤務でPTの仕事に誇りをもち、専門分野で講師ができるくらいの力量をつけたいな～」と想像したような記憶がある。幸いにもその機会を近年ポツポツと頂くことは自分でも驚くが、この10余年間を振り返ると、多くの人との出会いをターニングポイントにして成長させてもらったことに尽きる。仲間であり、ライバルであり、師匠であり、患者であり…その気づきが新たな行動となって、自身のキャリアが作られてきた。急速な時代の変化に対応して成長するには、自分一人の努力だけではなかなか厳しいと感じる、今日この頃…。

『10年選手』も歩みをとめると「10年ひと昔選手」か。新たな10年が始まっている。

## 活動報告

# ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2018に参加しました

(公社) 神奈川県理学療法士会 災害対策委員会 西澤 茂子

平成30年7月20日(金)～21(土)の2日間にわたって「ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド(通称:ヨッテク)」が、社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団主催のもとパシフィコ横浜展示ホールDにて開催されました。

今年で17回目となる「ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド」の2018年の展示テーマは「暮らしを彩るプラスワン」。「やりたい」ができるようになったり、新しく何かにチャレンジしたりすることで毎日の暮らしが、イキイキした彩りあるものに。と銘打ち、暮らしの質を上げるための役に立つ活きた情報・アイデアが豊富にラインナップされました。

今回も災害対策委員会は公益事業推進部との協働でブース展示を行いました。公益事業推進部では、神奈川県理学療法士会の取り組みや理学療法(士)を多くの方に知ってもらうことを目的に、理学療法(士)の紹介映像を流したり、「腰痛の理学療法ハンドブック」などのリーフレットの配布を行いました。平常の理学療法(士)の活動や役割を知っていただくと共に、災害対策委員会では災害対策委員会の活動及び災害時の理学療法士の役割の普及啓発のために、委員会で作成した「災害時のリハビリテーション支援～理学療法士の役割～」のリーフ

レットも配布しました。また、災害時用トイレ「ラップポン」と、福祉版ラップポンの「ラップポン・ブリオ」、ダンボールベッドを展示して、実際にラップポンを操作したり、ベッドに寝る体験もしていただきました。甚大な被害をもたらした平成30年7月豪雨により、多くの方が自宅や避難所で不自由な生活を強いられている状況が連日報道されており、来場者からは災害用トイレやダンボールベッドについて報道を通して知ったとの声が多く聞かれました。「マンション全体で災害用トイレの備えを検討しているので参考にしたい」、「ダンボールベッドは個人でも購入できるのか知りたい」、「どのような流れで避難所に災害用トイレやダンボールベッドが届くのか教えてほしい」といった具体的な質問が多く聞かれ、災害対策への関心が例年以上に高まっていることが質問からも感じられました。



災害対策委員会では「災害時に必要な備えや避難時に活用できる福祉用具」をコンセプトにした展示や、災害時における理学療法士の活動の普及啓発を今後も行っていきたいと思っております。より多くの皆様の関心とご参加をお待ちしております。





# ビックレスキューかながわ参加報告

県央地区災害エリアコーディネーター 中橋 真弓 (東名厚木病院)

去る8月26日(日)午前9時～12時まで、災害拠点病院や公園会場で行われた合同総合防災訓練の中、相模三川公園の「展示・体験コーナー」において神奈川県作業療法士会と共同の展示ブースを開催しました。

展示ブースでは多くの行政や団体が参加された他のブースの見学や救出・救助のシェイクアウト訓練を黒岩県知事をはじめ多くの市民や行政の方が見学される中、両療法士会は災害に役立つパンフレットの展示や説明、各療法士の紹介パンフレットや災害対策委員会が作成された災害リーフレットの配布、段ボールベッドの展示・体験、作業療法士会による経口補水液の配布を行いました。

他の展示も多くの方に興味を持っていただけるよう工夫されたパネルの展示や体験コーナーの設置、子供のための災害塗り絵やお子様を持つママのための便利グッズなど、とても教育的な内容も多く含まれた配布品もあり勉強になります。

また、消火やヘリコプターによる人命救助などの救出・救助訓練では、災害時の実際の対応について貴重な見学ができました。

今後も、このような訓練に参加し、理学療法士の災害における役割や現在行っている取り組みについて、多く市民や団体・行政の方にご理解いただけたらと思っています。

末筆ではありますが、休日猛暑にもかかわらずご協力いただいた協会・委員会、そして合同開催を実現いただいた神奈川県作業療法士会の皆様に深く感謝申し上げます。



ヘリによる救出訓練



合同展示ブース



ベッド体験や紹介場面





# 第36回神奈川県理学療法士学会のおしらせ vol.2

## —プログラムと準備の進捗状況—

担当：県央ブロック

第36回 神奈川県理学療法士学会の準備状況をお伝え致します。今回は「みんなで築こう顔の見える関係づくり」をテーマに、発表に加え、連携を意識した企画を盛り込んでいます。参加頂く皆様が来てよかったと思える学会にすべく、準備委員一同頑張っています。1人でも多くの会員の皆様にご参加頂けますようお願い致します。

### 学会テーマ

#### 「みんなで築こう顔の見える関係づくり」

本学会のテーマは、現在の社会情勢や地域包括ケアシステムの構築において必要とされる「連携」をキーワードにして考えました。各々の連携を密にして、質の高い医療を継続的に提供していくために今必要とされていることは「顔の見える関係づくり」ではないでしょうか。本学会は参加頂く皆様1人1人で作り上げる学会にしたいと思えます。一緒に盛り上げましょう。

### 口述・ポスター発表の場から臨床のヒントを得よう！

口述発表・ポスター発表は学会の肝です。日々の業務の課題や取り組み、研究の成果をまとめ、多職種の仲間と共有し、考える場としてご活用ください。また、発表者とともに皆で考え、意見交換し、明日からの臨床のヒントにしていきましょう！

### 県民公開講座

#### 「めぐる季節の中で」

##### ～私のリハビリテーション体験談～

今年の公開講座は気象予報士としてテレビ等でご活躍されている木原実氏を講師としてお招きいたします。木原氏は、昨年、頸髄損傷による手術と闘病生活、リハビリテーションを経験されました。現在は後遺症を抱えながら仕事復帰されています。今回は受傷からこれまでの実体験をもとに、私達にとって大変興味深いお話を伺えるものと思います。

今回準備委員会では、3つの企画を予定しております。会員の皆様は是非ともご参加ください。

### 企画① 「特別企画」

本学会の特別企画として、人工股関節全置換術（THA）の理学療法をテーマとした企画を行います。従来の講演企画ではありません。変形性股関節症を有した患者さんがどのような思いで手術に望まれたのか、また理学療法を通して変化していった患者さんの心境や、セラピストの抱く患者さんへの思いを参加される皆様へのメッセージとして、特別企画とシンポジウムを合わせたスタイルでお届けします。「理学療法士と関わって人生変わりました」この特別企画に参加すればその意味がきっとわかるはずです。

### 企画② 「質を求めるための情報伝達」

#### ～各病期で必要なこと～

病期ごとにクライアントがリハビリを受ける施設は様々です。法改正により更にその流れは加速しています。自身が担当するクライアントが、次の施設でリハビリを受けるまでの間に、「どのような情報を収集しておけばよいか」「どのような機能や能力を目標とすべきか」について、経験の豊富なセラピストの情報交換を予定しています。この企画に参加すれば、病期の関わり方がきっとわかるはずです。

### 企画③ 「地域で磨くPTスキル」

#### ～ブロック活動で広がる理学療法士の輪～

神奈川県理学療法士会は、12のブロックで活動しています。今回はブロック活動に精力的に取り組まれているセラピストにブロックの活動報告や取り組みを紹介して頂いた後に、シンポジウムを行います。会員の皆様には、自身の働いている地域の活動を知り、参加し、顔の見える関係づくりの第一歩にさせていただきたいと思えます。

※学会に関する最新情報は（公社）神奈川県理学療法士会ホームページ、あるいは以下よりご確認ください。  
〈学会HP： <https://congress-kpta.jimdo.com/>〉

# 研修会・講習会



●県士会主催

## 臨床実習教育部研修会のご案内

**テーマ：**クリニカルクラークシップを用いた臨床実習指導方法  
**内容：**臨床実習は日本の理学療法士教育の中で重要なカリキュラムとして位置づけられてきました。しかし、現在、理学療法士の臨床実習にはいくつかの課題があり、平成32年4月入学生から適用予定の「理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則等改正案」では、実習形態が大きく変更されることとなっています。この改正案では、「臨床実習における学生が行う理学療法行為の違法性の阻却」を考慮し、クリニカルクラークシップを主体とした指導方法への転換が示されています。そこで、本研修会では、臨床実習における学生が行う理学療法行為における違法性の阻却およびクリニカルクラークシップでの指導方法実習について、中川法一先生より講演いただくことと致しました。多数のご参加をお待ちしております。

**日時：**平成31年2月17日(日)13時～16時  
 (受付開始：12時30分～)

**会場：**横浜リハビリテーション専門学校  
 (〒244-0801 神奈川県横浜市戸塚区品濃町550-1 JR横須賀線、湘南新宿ライン 東戸塚駅下車)

**講師：**中川 法一 先生  
 (増原クリニック・一般社団法人日本リハビリテーション臨床教育研究会会長)

**受講料：**無料

**申込方法：**日本理学療法士協会「マイページ」から、事前web登録をお願い致します。  
 神奈川県理学療法士会ウェブサイト[講習会・研修会・イベント情報]をご参照ください。

**登録期間：**平成30年12月18日(火)～平成31年2月1日(金)

**定員：**80名

**対象：**(公社)神奈川県理学療法士会会員

**単位認定：**履修ポイントについては、現在詳細を検討中です。決定次第、本会ホームページにアップしていきます。最新情報は、本会ホームページで確認してください。

**お問合せ先：**臨床実習教育部長 坂本 美喜(北里大学医療衛生学部)  
 E-mail: rinsho-jisshu@pt-kanagawa.or.jp

## 平成30年度(公社)神奈川県理学療法士会 鎌倉ブロック研修会のお知らせ

**テーマ：**産前・産後を含めた女性に生じやすい尿失禁の現状と骨盤底筋トレーニング  
**内容：**産前産後に限らず高齢者に発症する尿失禁は、QOLへ影響を及ぼします。そこで現在の尿失禁に関する報告や実際に行われている介入についてご紹介いたします。特に尿失禁に対する保存療法の第一選択は骨盤底筋トレーニングですが、効率的に実施するにはパンフレットを配布するだけでは効果が出ないとされています。骨盤底筋や腹横筋の動きを触診と超音波診断装置を用いて確認しつつ、骨盤底筋の収縮トレーニングを体験してみましょう。

**日時：**平成30年11月18日(日)13時45分～16時15分  
 (受付開始：13時20分)

**会場：**鎌倉生涯学習センター(きらら鎌倉)3階和室  
 JR鎌倉駅東口より徒歩3分

**講師：**高木 峰子 先生(神奈川県立保健福祉大学 准教授)

**受講料：**神奈川県理学療法士会 会員：無料  
 会員以外・作業療法士・言語聴覚士：300円

**申込方法：**お申し込みはメールもしくは下記フォームにて必要事項をご記入の上、お願い致します。  
**必要事項：**お名前(ふりがな)・所属・協会会員番号・電話番号・メールアドレス・お子様同伴の有無・同伴されるお子様の月年齢  
[https://docs.google.com/forms/d/1kVcZJtqeKdkURyM3x2n0omxSbZUzuw2f\\_aWNVz4RdJk/edit](https://docs.google.com/forms/d/1kVcZJtqeKdkURyM3x2n0omxSbZUzuw2f_aWNVz4RdJk/edit)



**定員：**20名  
 (先着順・定員に達した時点で締め切らせて頂きます)

**注意事項：**男女問わず・お子様連れでの参加可能(託児ではなくスタッフによる見守り)・授乳室・オムツ替えスペースあり・触察等の実技もあるため薄手のズボン且つ動きやすい服装でお越し下さい。

**お問合せ先：**mama care 湘南(代表 安藤 瑞季)  
 E-mail: mama.care.shonan@gmail.com

# 研修会・講習会

## ●県士会主催

### 平成30年度 基礎理学療法領域講習会のお知らせ

(公社) 神奈川県理学療法士会生涯学習部

**テーマ:** 姿勢・運動制御の基礎

**内容:** 私達が姿勢を安定させたり意図した運動を遂行したりできる背景には、筋骨格系の構造や機能、神経系の機能、感覚機能、認知機能など、様々な基本的な能力が関わっています。今回の講習会では、ヒトの姿勢および運動制御を理解することをメインテーマとして、これらの基本的な機能が姿勢・運動制御にどのように関わっているかを運動学習や運動イメージなどの知見と合わせて改めて理解したいと思います。また、臨床現場において姿勢や歩行の安定性を得るために多く用いられている杖や歩行器などの歩行補助具について、運動制御の視点からその影響(利点・欠点)をご紹介します。

**日時:** 同じテーマで日時・会場を変えて2回開催いたします。お申し込みの際は、ご注意ください。

1回目: 終了

2回目: 平成30年12月1日(土) 9時40分~12時40分  
(受付開始: 9時20分)

**会場:** 1回目: 終了

2回目: 神奈川県立保健福祉大学階段教室  
(最寄駅: 京浜急行県立大学駅から徒歩7分)

**講師:** 渡邊 観世子 先生(国際医療福祉大学)

**受講料:** 本会員 2,000円、他都道府県士会員 5,000円

受講料は事前に振込みをするか、楽天カードでの引き落としとなります。振込みの場合は手数料をご負担ください。講習会当日の9日前がお支払いの期限です。入金確認ができましたら、受講登録が完了します。入金の確認が出来なかった場合はキャンセル扱いとさせていただきます。キャンセルについては講習会当日まで可能ですが、支払期日を超えた場合、受講費の返還はされませんのでご了承ください。

**申込方法:** 日本理学療法士協会「マイページ」から、事前Web登録をお願いします。

神奈川県理学療法士会ホームページの[講習会・研修会情報]をご参照ください。

**申込受付期間:** 1回目: 終了

2回目: 平成30年10月1日(月)~11月21日(水)  
(振込の場合は11月11日まで)

(4月号の掲載に誤りがありました。お詫びいたします。申し込みの際は御注意ください。)

**定員:** 1回目: 終了

2回目: 180名(予定)(先着順。定員に達した時点で締め切りとなります。)

**対象:** 理学療法士

**単位認定:** ※1参照

**お問合せ先:** ※2参照

### 平成30年度 内部障害理学療法領域講習会のお知らせ

(公社) 神奈川県理学療法士会生涯学習部

**テーマ:** 心血管疾患のリハビリテーション

~基本的な知識の整理から最新のトピックスまで~

**内容:** 本講習会では、普段、心臓リハに携わっていない療法士の方々も理解しやすいよう、重要な心臓の解剖や生理学の知識に言及するとともに、ベッドサイドでのアセスメントや運動療法、最近のトピックスについてもお話ししたい。

**日時:** 同じテーマで日時・会場を変えて2回開催いたします。お申し込みの際は、ご注意ください。

1回目: 終了

2回目: 平成30年10月27日(土) 9時40分~12時40分  
(受付開始: 9時20分)

**会場:** 1回目: 終了

2回目: 横浜ワールドポーターズ イベントホールB  
(最寄駅: みなとみらい線みなとみらい駅・馬車道駅から徒歩5分)

**講師:** 神谷 健太郎 先生(北里大学 医療衛生学部)

**受講料:** 本会員 2,000円、他都道府県士会員 5,000円

受講料は事前に振込みをするか、楽天カードでの引き落としとなります。振込みの場合は手数料をご負担

ください。講習会当日の9日前がお支払いの期限です。入金確認ができましたら、受講登録が完了します。入金の確認が出来なかった場合はキャンセル扱いとさせていただきます。キャンセルについては講習会当日まで可能ですが、支払期日を超えた場合、受講費の返還はされませんのでご了承ください。

**申込方法:** 日本理学療法士協会「マイページ」から、事前Web登録をお願いします。

神奈川県理学療法士会ホームページの[講習会・研修会情報]をご参照ください。

**申込受付期間:** 1回目: 終了

2回目: 平成30年8月27日(月)~10月17日(水)(振込の場合は10月7日まで)

**定員:** 1回目: 終了

2回目: 180名(予定)(先着順。定員に達した時点で締め切りとなります。)

**対象:** 理学療法士

**単位認定:** ※1参照

**お問合せ先:** ※2参照

※1 履修ポイントについては現在、詳細を検討中なので、判明次第、本会ホームページにアップしていきます。最新情報は、本会ホームページで確認してください。

※2 (公社) 神奈川県理学療法士会 事務局 E-mail: office@pt-kanagawa.or.jp お問合せはメールでお願いします。



## 平成30年度 運動器理学療法領域講習会のお知らせ

(公社)神奈川県理学療法士会生涯学習部

<p><b>テーマ:</b> 体幹機能改善を目的とした運動療法</p> <p><b>内容:</b> 評価方法と運動療法の実践について講義をいたします。座学とデモンストレーションを含んだ内容となります。体幹は頭部・骨盤・下肢が協調的に機能することで適切なパフォーマンスを発揮します。当日は個々の関連性について着目して説明していきたいと思ひます。特に対象疾患を特定しておりません。各種疾患に対する運動療法へ応用可能な内容です。</p> <p><b>日時:</b> 同じテーマで日時・会場を変えて2回開催いたします。お申し込みの際は、ご注意ください。</p> <p><u>1回目:</u> 終了</p> <p><u>2回目:</u> 平成30年11月17日(土) 9時40分～12時40分 (受付開始: 9時20分)</p> <p><b>会場:</b> <u>1回目:</u> 終了</p> <p><u>2回目:</u> 横浜ワールドポーターズ イベントホールB (最寄駅: みなとみらい線みなとみらい駅・馬車道から徒歩5分)</p> <p><b>講師:</b> 鈴木 貞興 先生 (昭和大学藤が丘リハビリテーション病院)</p> <p><b>受講料:</b> 本会会員2,000円、他都道府県士会員5,000円</p>	<p>受講料は事前に振込みをするか、楽天カードでの引き落としとなります。振込みの場合は手数料をご負担ください。入金確認ができましたら、受講登録が完了します。入金の確認が出来なかった場合はキャンセル扱いとさせていただきます。キャンセルについては講習会当日まで可能ですが、入金後の受講費の返還はされませんのでご了承ください。</p> <p><b>申込方法:</b> 日本理学療法士協会「マイページ」から、事前Web登録をお願いします。 神奈川県理学療法士会ホームページの[講習会・研修会情報]をご参照ください。</p> <p><b>申込受付期間:</b> <u>1回目:</u> 終了</p> <p><u>2回目:</u> 平成30年9月17日(月)～11月7日(水) (振込の場合は10月28日まで)</p> <p><b>定員:</b> 1回目: 終了</p> <p>2回目: 180名(予定)(先着順。定員に達した時点で締め切りとなります。)</p> <p><b>対象:</b> 理学療法士</p> <p><b>単位認定:</b> ※1参照</p> <p><b>お問合せ先:</b> ※2参照</p>
---	--

## 平成30年度 発達障害理学療法領域講習会のお知らせ

(公社)神奈川県理学療法士会生涯学習部

<p><b>テーマ:</b> 脳性まひ児に対する理学療法入門～運動発達実習・治療実技を中心に～</p> <p><b>内容:</b> 脳性まひなど脳障害による運動機能障害を持つ子どもに対する臨床力の向上を目的とした講習会です。以下の4つの内容を含みます。</p> <p>①子どもと遊ぶ、コミュニケーションをとる。</p> <p>②乳児期の運動発達に対する理解を深め、治療に応用する。</p> <p>③問題点・目標・プログラムの立て方の基本を知る。</p> <p>④脳性麻痺の治療実技を体験する。</p> <p>※実習・実技を含みます。当日は動きやすい服装にしてください。</p> <p><b>日時:</b> 同じテーマで日時・会場を変えて2回開催いたします。お申し込みの際は、ご注意ください。</p> <p><u>1回目:</u> 終了</p> <p><u>2回目:</u> 平成31年1月20日(日) 10時～16時30分 (受付開始: 9時30分)</p> <p><b>会場:</b> <u>1回目:</u> 終了</p> <p><u>2回目:</u> 小田原市立病院3階リハビリテーション室</p> <p><b>講師:</b> 萩原 聡(横浜市東部地域療育センター)</p>	<p><b>受講料:</b> 本会員2,000円、他都道府県士会員5,000円</p> <p>受講料は事前に振込みをするか、楽天カードでの引き落としとなります。振込みの場合は手数料をご負担ください。入金確認ができましたら、受講登録が完了します。入金確認が出来なかった場合はキャンセル扱いとさせていただきます。キャンセルについては講習会当日まで可能ですが、入金後の受講費の返還はされませんのでご了承ください。</p> <p><b>申込方法:</b> 日本理学療法士協会「マイページ」から、事前Web登録をお願いします。 神奈川県理学療法士会ホームページの[講習会・研修会情報]をご参照ください。</p> <p><b>申込受付期間:</b> <u>1回目:</u> 終了</p> <p><u>2回目:</u> 平成30年11月21日(水)～平成31年1月10日(木) (振り込みの場合は平成30年12月31日まで)</p> <p><b>定員:</b> 30名 (先着順。定員に達した時点で締め切りとなります。)</p> <p><b>対象:</b> 理学療法士</p> <p><b>単位認定:</b> ※1参照</p> <p><b>お問合せ先:</b> ※2参照</p>
---	--

# 研修会・講習会

## ●他団体

### 【触診が苦手な方限定】ROMexで結果を出すための触診・アプローチ法 効率的なROMexを行えていますか?

テーマ：触診を通して効率的なROMexを身につける

内容：AM：ROMexに必要な評価  
・ROMexを行う目的  
・ROMの制限因子の分類  
・制限因子に対する評価の方法  
PM：ROMexに必要な触診・アプローチ法  
・触診(股関節、大転子、大腰筋、大臀筋)  
・アプローチ法  
関節モビライゼーション  
筋膜リリース  
PIRを利用したストレッチ法  
・アプローチの効果を持続させるための方法

開催日時：平成30年11月18日(日)

会場：※3参照

受講料：7,900円(税込)

講師：大塚 久 理学療法士

平成27年5月療法士活性化委員会を立ち上げ、延べ1,200名の療法士が同委員会のセミナーに参加している。他数名のアシスタントスタッフもサポートします。

定員：24名限定

注意事項：お申込みは下記セミナーHPよりお願いします。

<https://lts-seminar.jp/rom/>

お問合せ先：※4参照

### 【触診が苦手な方限定】脳卒中片麻痺の促通と分離法 麻痺の回復過程に合わせた分離と促通できていますか?

テーマ：麻痺の効果的な麻痺の促通と分離の方法と時期を学ぶ

内容：・脳卒中の疫学  
・促通と分離について  
・麻痺の促通法  
・麻痺の分離法  
・ブルンストロームステージの確認  
・関節モビライゼーション  
・筋膜リリース  
・ハンドリング法

開催日時：平成30年11月17日(土)10~16時

会場：※3参照

受講料：7,900円(税込)

講師：加藤 潤 作業療法士

定員：24名限定

注意事項：お申込みは下記セミナーHPよりお願いします。

<https://lts-seminar.jp/paralysisseparation/>

お問合せ先：※4参照

### 【PT限定】もう生活に繋がらないとは言わせないPT限定ADLセミナー ADLの改善ができるPTになりませんか?

テーマ：機能障害からADL動作まで患者様のリハビリをデザインできるようにする。

内容：ADLとは?  
機能訓練がADLに繋がらない原因  
ADLに繋げるための3つの段階  
ADLに必要な機能障害の見つけ方  
ADL動作を見るときポイント

開催日時：平成30年12月16日(日)10時~16時

会場：※3参照

受講料：7,900円(税込)

講師：大塚 久 理学療法士

平成27年5月療法士活性化委員会を立ち上げ、延べ1,200名の療法士が同委員会のセミナーに参加している。他数名のアシスタントスタッフもサポートします。

定員：24名(先着締め切り)

(講師・スタッフが一人ひとり触診部位を確認し、修得することを第一とするため少人数にさせていただきます。)

注意事項：お申込みは下記セミナーHPよりお願いします。

<https://business.form-mailer.jp/fms/7f8abb7e72034>

お問合せ先：※4参照

※3 ウィリング横浜 ゆめおおおかオフィスタワー  
〒233-0002 横浜市港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー内

※4 療法士活性化委員会 事務局加藤まで [lts-info@lts-seminar.jp](mailto:lts-info@lts-seminar.jp)





## ●他団体

### セラピストのための脳卒中運動機能回復の捉え方（基礎編） 脳画像による機能予測から歩行リハビリテーション

**内 容：**コウセラ初のナイトセミナーは脳画像で診るべきポイントから、運動機能回復・歩行リハビリテーションにおいて臨床で心がけるべきことまで、非常に興味深い内容となっております。基礎から分かりやすくご教授いただけるため、新人や初学者も安心して受講いただけます。

脳卒中後のリハビリテーションにおいて、個々の脳機能をとらえて評価とアプローチを展開することで、その予後は大きく変わり得るものです。最新の知見を学び、明日から自信を持って日々の臨床を展開できるようにしましょう。

1. 画像情報から読み解く機能予測（運動機能を中心に）
2. 脳の機能回復と可塑性について
3. 歩行リハビリテーションについて

**開催日時：**2018年12月7日(金) 19時～21時（受付18時40分）

**会 場：**鎌倉芸術館(JR大船駅 徒歩10分)  
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船6-1-2

**受講料：**1,000円(当日会場にて現金でお支払いください)

**講 師：**沼田 純希 先生  
(東北文化学園大学 理学療法学専攻、神奈川県立保健福祉大学大学院 保健福祉学研究科 博士後期課程)  
研究テーマ:運動制御に関する神経生理学的研究

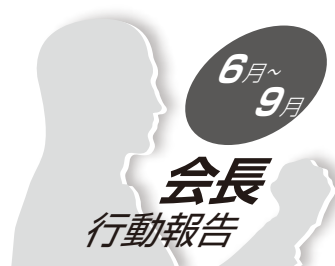
**定 員：**30名程度

**注意事項：**詳細・申し込みはホームページより  
<https://kouteraken.jimdo.com/>

**お問合せ先：**kouteraken@yahoo.co.jp 「コウセラ」で検索



月	日	内容	場所
6月	12日(火)	医療専門職連合会、運営会議	神奈川県臨床工学技士会事務所
	17日(日)	第39回定時総会	横浜リハビリテーション専門学校
	18日(月)	第1回オリンピックパラリンピック準備委員会	本会事務所
	20日(水)	医療専門職連合会、定時総会	情文ホール
	28日(木)	第2回事業運営会議	本会事務所
7月	1日(日)	管理者研修会	水道会館
	5日(木)	第4回常任理事会	本会事務所
	7日(土)	第3回事業運営会議、拡大会議	本会事務所
	8日(日)	新人教育プログラム	神奈川県立保健福祉大学
	11日(水)	ニュージーランド女子バスケットチームメディカルサポート打合せ	厚木市役所
	12日(木)	第2回オリンピックパラリンピック準備委員会	本会事務所
	13日(金)	神奈川県自由民主党ヒヤリング	県庁
	22日(日)	関プロ学会運営会議	PT協会田町カンファレンスルーム
	26日(木)	(公社)日本理学療法士協会スポーツ支援推進執行委員会	PT協会田町カンファレンスルーム
8月	2日(木)	川崎市打合せ	本会事務所
	2日(木)	第5回常任理事会	本会事務所
	10日(金)	田中まさし講演会	小田原国際医療福祉大学
	23日(木)	第2回理事会	本会事務所
9月	6日(木)	第5回常任理事会	本会事務所





## 日本理学療法士協会会員証の運用について

会員の皆様方のお手元には「日本理学療法士協会 会員証」が届いていると思います。



今後、神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の参加受付の際に必ず必要になります。携帯する様にお願いします。

紛失・破損等による再発行は、有料（500円税別）となりますので、ご注意ください。

\*再発行の申請については、日本理学療法士協会のホームページをご覧ください。

神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の

申込をする際には、日本理学療法士協会ホームページの「マイページ」からの申込になります。

「マイページ」にログインするには、ID・パスワードが必ず必要となります。

\*「ID・パスワード再発行」は「マイページ」（「ログインできない方は「こちら」をクリック）から再発行申請手続きを行って下さい。

### 【注意事項】

- ・再発行申請には個人のメールアドレスが必須となります。
- ・再発行申請後に仮受付メールが送信されます。仮受付メールに記載されているURLリンクを開いて、申請を完了して下さい。
- ・メール受信拒否設定されている方は『@ml.japanpt.or.jp』の受信を許可して下さい。

（公社）神奈川県理学療法士会  
事務局長 相川 浩一

## 楽天カードへの手続きはお済みですか？

☆協会指定会費決済クレジットカードが楽天へ変わりました

☆楽天カードの主な特徴と機能

- 「楽天カード」はカード申し込みがネット上からでき、永年年会費無料。
- 会費（初年度除く）の自動引落しが可能です。
- 書籍購入（一部割引）等が可能となります。

\*詳細については、日本理学療法士協会ホームページをご覧ください。

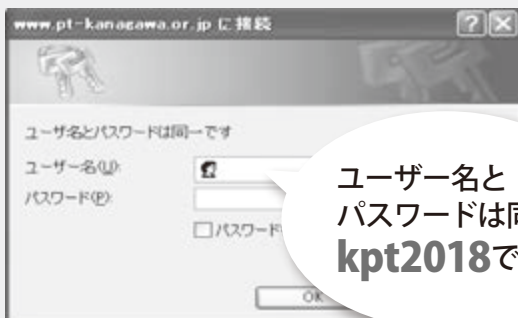
～申し込み方法～

①楽天カードへの新規申し込みを日本理学療法士協会ホームページの「会員専用ページ」より申し込み下さい。

\*楽天カードを既にお持ちの方は、所定の手続きをしますとお手持ちのカードが決済カードとして利用可能です。日本理学療法士協会ホームページより「会員専用ページ」にてご確認ください、手続きを行って下さい。

（公社）神奈川県理学療法士会  
事務局長 相川 浩一

## アクセス認証が必要です！



本会ホームページの会員ページの（認証あり）と表示のあるサイトの閲覧時にはユーザー名とパスワードが必要です

パスワードは1年毎に変更になります

ご不明点は、トップページの「お問い合わせ」からお寄せ下さい

担当：ウェブサイト管理部

**SP-i**

義肢・装具・整形靴・特殊靴など

製作から修理、調整等

**湘南義肢研究所**

横須賀市小川町27 TEL:046-822-6722

<http://www.sp-i.net/>

**有限会社 木村義肢工作研究所**

みなさまのご要望に真摯に向き合い、  
生活を手助けするものづくりを提供して参ります。

〒247-0006  
横浜市栄区笠間 3-40-5  
TEL 045-892-5424 FAX 045-892-5424  
[www.Kimuar-gishi.co.jp](http://www.Kimuar-gishi.co.jp)

**訪問看護とリハビリの 東京城南4区実績No.1!!**

厚生労働省 介護保険事業状況報告調べ(平成30年2月5日発表)

**ソフィア訪問看護ステーション**

ソフィア訪問看護ステーション (30事業所)  
ソフィアデイサービス (4事業所)  
ソフィアケアプラン (8事業所)  
定期巡回・随時対応型訪問介護看護 (2事業所)  
医療法人社団ホームアレー運営支援 (2事業所)  
行政委託 介護予防事業教室運営 (平成18年~)

訪問看護と在宅医療の教育・研修に特化したWebサイト



訪問看護 エデュケーションパーラー  
EDUCATION PARLOR

<http://www.hokan-e-parlor.com/>

訪問看護 パーラー

検索



## 編集後記

最近ようやく朝晩も過ごしやすくなりました。時候でいえば秋の到来を感じさせる初秋の候、虫の音も心地よい季節になりましたが、この今夏は記録的な猛暑が続き、たび重なる台風にも局所的な集中豪雨にも見舞われ、土砂災害も各地で発生しました。またこの編集後記を書いている9月6日現在においても、台風21号が日本全国に猛威を振るい、北海道でも大きな地震が起きました。頻発している大規模自然災害に対する「防災」の必要性を年々、感じています。防災白書によると全世界で起こる気象災害・地震津波災害の約2割が、ここ日本で発生しています。去る8月26日と9月2日には「防災の日」として全国各地で防災イベントが開催されました。今号では県央ブロックエリアコーディネーターの中橋先生より災害と理学療法士との関わりについてご報告いただきました。職種・業種問わず、様々な立場から「災害と防災」について検討されています。最近では、薬局にも防災グッズコーナーがあり、赤ちゃん向けの非常食や、よりコンパクトな携帯トイレといった商品も販売されています。私たちは地震災害に限らず、異常気象などの自然の脅威の前に受け身でいるのではなく、過去の被害から学んだことを活用して、いつ起こるか分からない災害に備えておく必要があるように思います。

ぜひいま一度、災害を「じぶんごと」として捉えて、災害が起きた時の対応について、「防災」について、ご家族で、仲間内で、職場内で、この秋の夜長に気楽に話し合ってみてはいかがでしょうか。

(下田)

次号の原稿締め切りは平成30年**12月6日**です。

湘南医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 (ニュース編集部宛)

**news-hensyubu@pt-kanagawa.or.jp**

〈原稿は添付ファイルでお願いいたします〉

※原稿受取確認を希望する場合は開封確認機能をご利用ください。円滑な編集作業へのご理解とご協力よろしくをお願いいたします。

### ◆ ニュース編集部員 ◆

担当理事：露木 昭彰 (足柄リハビリテーションサービス)

部長：森尾 裕志 (湘南医療大学 保健医療学部)

部員：中尾 陽光 (湘南医療大学 保健医療学部)

下田 栄次 (湘南医療大学 保健医療学部)

中村 壽志 (湘南医療大学 保健医療学部)

